

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

## 2023/10/09号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



### 【ゴールドマーケットの現状】

## 長期金利4.88%、ゴールド1820ドルで底打ち？

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



前週も長期金利の上昇が止まらず一時4.88%までありました。ゴールドも頭の重たい状況が続きました。しかしゴールドはこれだけの金利上昇にもかかわらず、1820ドル近辺でほぼ下げ止まり、大きく戻すとまでは行きませんでした。ここからのさらなる下げには抵抗力をみせました。特に注目されたのは金曜日の雇用統計でした。これに先立つ民間のADP雇用統計が予想を大きく下回る8.9万人という市場予想の半分という数字であり、金曜日の雇用統計も予想の17万人を下回るサプライズを市場は半ば期待していました。雇用マーケットの不調—金利の下落—株式市場&ゴールドの上昇というシナリオです。しかし実際に発表された数字はNFP市場予想値17万人増に対して33.6万人増というまさに驚きの雇用市場過熱を示す数字でした。発表直後に長期金利はまた4.88%へジャンプ、ゴールドは1810ドルまで下落しました。しかし、そこからは意外にも、ゴールドは大きく上昇、長期金利は下落しました。これだけの悪材料にもかかわらず非常にポジティブに一週間が終わったことにより、金利の天井感とゴールドの底値感が強くなってきたとみる向きも増えてきました。長期金利が5%直前まで上昇しているこの状況下で、この雇用統計の数字はおそらくは米経済の最も行けるところまで行ったところではないのでしょうか。つまりこれ以降この金利レベルが続くとすれば米経済の失速はほぼ必至でしょう。住宅ローンは7%を超えており、クレジットカードによる消費者の負債も増加、特に低所得者層では急増しており、この金利高に米経済が耐えられるのはそう長くないでしょう。おそらく今年年末から来年年初くらいから雇用や消費にもその影響は出てくるのではないのでしょうか。とすればFRBのhigher and longer政策はその継続はおそらく大きく方向を変えることになると考えます。その時は金利の下げとなり、そしてゴールドは大きく上昇する可能性が高くなるのではないのでしょうか。今はディップを買いだめするという姿勢でよいのではと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

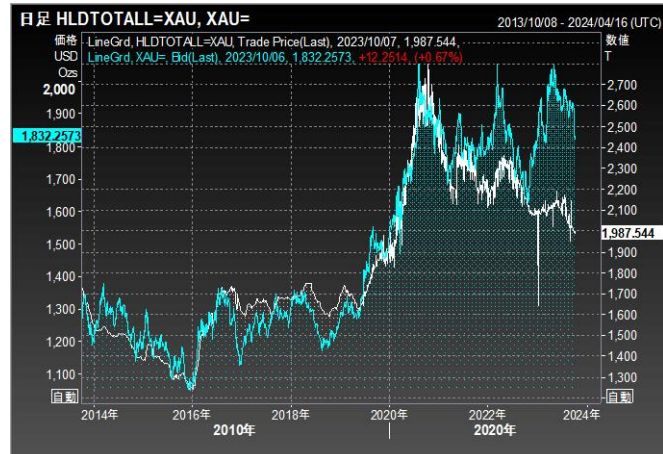
## 「シルバーの現状」

22ドル前半で始まったシルバーは火曜日にフラッシュセリングがあり、一瞬にして20ドル台まで急落しました。この時点で金銀比価は88対1まで急騰（ゴールドに対してシルバーの価値が急落）しました。RSIは24と2020年3月のコロナショック以来の売られすぎの領域となりました。さすがにやはりそこは買われて21ドル前半まで戻していますがいまだにシルバーは割安の領域にあると思います。



## 「プラチナの現状」

プラチナもさすがにゴールドの弱さに耐え切れず、そして中国の連休に入って900ドルを割り込むことになりました。先週も書きましたが、この800ドル台は中国がマーケットに復帰する今週にはまた900ドル台へと戻るのではないのでしょうか。Nymexでの投資家ポジションがふたたびショートに回ったことも長期的には強材料となるでしょう。



## Gold ETF残高とゴールド価格



## 米長期金利とゴールド



## 円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで